



Photograph



『広報すその』の英訳に挑戦

関 心麗さんが、『広報すその』の9月号と10月号の英訳を行いました。英訳された10月号の記事は、市を訪れた姉妹都市フランクストン市の市長への資料として活用されました。関さんは「団体名や役職などの英訳が難しかったです。認知症の記事のチームオレンジ裾野の活動が心に残りました」と話しました。



英訳された
広報紙はこちら



伝統とにぎわいが広がる

(12月14日)

第52回農業まつりが市民文化センターで開催されました。イチゴやゴボウ、しめ縄などの販売には長蛇の列ができ、ものづくりワークショップも人気を集めていました。

(広報特派員 原 久子、杉本 武満)



すそのんマンホールカードが大人気

(12月19日)

配布初日の19日、中央公園には開園前から約30人が列をつくり、県外からも熱心なファンが続々来場しました。一番乗りの埼玉県「かまちゃん」さんは「すそのんのマンホールかわいい」と喜びを語りました。



エスパルスとパートナーシップ協定を締結

(1月6日)

裾野市と㈱エスパルスがファミリータウンパートナーシップ協定を締結しました。㈱エスパルスとの協定は県内で12番目です。

今後、スポーツを通じた地域活性化などで連携をしていきます。

